

建設工事入札参加資格審査申請における記入方法及び記入例

	書 類 の 名 称	様式番号	記入例ページ
1	建設工事入札参加資格審査申請書	第1-1-1号 第1-1-3号	1~2 3
	経営事項審査工事種類と入札参加希望業種の対応表		4
2	完成工事高集計表 ・完成工事高集計表 ・元請完成工事高集計表	第1-10-1号 第1-10-2号	5~7 8~10
3	工事経歴書	第1-3号	11~12
4	技術者経歴書	第1-4号	13
5	舗装工事の施工体制状況調書※舗装工事を希望する場合	第1-9号	14~15

参 考

次の書類の記入方法・記載例については「令和9・10年度入札参加資格審査申請の手引き」に記載しております。

	書 類 の 名 称	様式番号	令和9・10年度 入札参加資格審査申請の 手引き記入例ページ
1	入札参加資格審査申請書チェックリスト	第1-2号	26
2	使用印鑑届(兼委任届) (様式10号)	市指定様式	27
3	暴力団等の排除に関する誓約書	市指定様式	28
4	債権者登録(口座振替)申請書兼変更・廃止届	市指定様式	29

様式第1-1-1号

建設工事入札参加資格審査申請書（兼入力表）

登録番号500000

年10月5日

↓継続の場合記入、新規は不要。

福島

入力・記入にあたっては、本シート下部の「記入上の注意」を参照してください。

過去に登録がある場合、業者番号を入力してください（登録がない場合は不要）

申請書、使用印鑑届、暴力団の排除に関する誓約書等、提出書類の日付を統一してください。

1 申請者
(本店(本社))
※必須事項

商号又は名称(フリガナ)フクシマドケン

商号又は名称(株)福島土建

郵便番号1010054ハイフン(-)無しで記入

所在地(契約等で使用する住所)東京都千代田区神田錦町1番1号

※上記が登記上の住所と異なる場合、登記上の住所⇒東京都千代田区神田錦町3番15号

代表者役職(契約等で使用する役職)代表取締役

代表者氏名(フリガナ)フクシマ ケンシロウ

代表者氏名福島 県士郎

全角カナ

契約等で使用する住所を入力してください。

契約等で使用する役職を入力してください。

委任あり(右記委任事項に同意する。)

※委任ありの場合、別紙使用印鑑届(兼委任届)提出必須。

私は、次の者を代理人と定め、下記のとおり権限を委任します。

委任期間令和9年4月1日から令和11年3月31日

委任事項1 入札及び見積に関する事項2 契約の締結、変更及び解除に関する事項3 代金の請求及び受領に関する事項4 契約保証に関する事項5 その他契約締結に関する事項6 共同企業体の結成に関する事項7 前記各号に関する復代理人選任に関する事項

2 受任者
(契約を締結する支店営業所)

・本店(本社)と契約する場合は記載不要
※委任先となる支店・営業所等は登録希望業種の建設業法の許可が必要です

「委任の有無」を必ず選択してください。

フクシマドケン センダイシテン

(株)福島土建 仙台支店

郵便番号9800001ハイフン(-)無しで記入

所在地(契約等で使用する住所)宮城県仙台市青葉区大町一丁目3番1号

代表者役職(契約等で使用する役職)支店長

代表者氏名(フリガナ)アオバ ダイイチ

代表者氏名青葉 大一

契約等で使用する住所を入力してください。

契約等で使用する役職を入力してください。

3 連絡先として登録する事業所

・上記1、2以外に事業所を置き連絡先として登録する場合

商号又は名称(フリガナ)フクシマドケン フクシマシュツチョウジョ

商号又は名称(株)福島土建 福島出張所

所在地福島市五老内町3番1号

株式会社→(株)で記入。 ※20文字まで

4 入札・契約連絡先

※必須事項

電話番号024-535-1111ハイフン(-)含む

FAX番号024-535-2222ハイフン(-)含む

委任しない場合は、1申請者の連絡先または3連絡先事業所、委任する場合は、2受任者または3連絡先事業所を記入してください。

申請書作成者

※必須事項

担当者名(フリガナ)シンセイ スルゾウ

担当者名申請 刷蔵

所属名仙台支店 土木営業部 道路担当

電話番号022-111-2111ハイフン(-)含む

全角カナ

適格請求書発行事業者(インボイス)記入欄

※該当する場合のみ記入してください。

登録番号T0000000000000

▼
記入上の注意

1 申請者（本店（本社））

- （１）「郵便番号」欄は、必ず7桁の番号を記入してください。
- （２）「所在地」欄は、主たる営業所の住所（登録したい住所）を都道府県から記入し、「一丁目3番1号」等と記入し、「1－（ハイフン）3－1」等と略しては記載しない。主たる営業所の住所（登録したい住所）が登記上の本店と違う場合、主たる営業所の所在地の住所を上段、登記上の住所を下段に記入してください。
- （３）「商号又は名称のフリガナ」欄は、カタカナで記入し、カブシキガイシャや（力）等の法人の組織名は省略してください（記載不要）。
- （４）「商号又は名称」欄の法人の組織名の表現は、次の略号を使用してください。
株式会社＝（株）、有限会社＝（有）、合資会社＝（資）、公益社団法人＝（公社）、公益財団法人＝（公財）、一般社団法人＝（一社）、一般財団法人＝（一財）
- （５）「代表者職氏名」欄のうち（役職）欄は、契約書や見積書などで使用している役職名を正確に記入してください。また、（氏名）欄は姓と名の間を1文字あけてください。登録が違う場合、契約や支払いが出来なくなる場合がありますのでご注意ください。
（例）「代表取締役社長」「取締役社長」など
- （６）代表者の氏名等で外字を使用されている方で、第2水準漢字に置き換えられる場合は、当該文字で記入をお願いいたします（例：「高」⇒「髙」など）。
- （７）「電話番号」及び「FAX番号」欄は、市外局番、局番、番号をそれぞれ「－（ハイフン）」で区切りを入れてください。
- （８）本店（本社）以外と契約を締結する委任行為がある場合の委任期間は、令和9年4月1日から令和11年3月31日までです。
- （９）「申請書作成者（代行者含む。）」欄は、所属名、担当者名、直通電話番号を記入してください。
なお、行政書士が作成した場合は、所属名に「行政書士」の職名を付して記載してください。

2 本店（本社）以外と契約を締結する支店・営業所 ※本店（本社）と契約する場合は記載不要です。

上記申請書（本店（本社））の記入上の注意を参考に記入してください。

3 本店（本社）及び受任された支店・営業所以外の連絡先事業所の登録について

（例）「本社」の所在地は東京、受任者「支店」の所在地は仙台市で、福島市内に置く「営業所」を連絡先事業所として登録する場合などです。

4 入札・契約連絡先の登録について

入札の案内及び発注等の連絡先を記入してください。

委任する場合は「2 受任者」、本店および受任者以外に連絡先を登録する場合は「3 連絡先」の電話番号及びFAX番号を記入してください。

1 申請時建設業許可番号	知事	一般	年度	7	第	123	号	特定	年度	7	第	12	号				
※該当部分を選択		建設業許可の通知を確認して入力してください															
2 建設業許可業種	土	建	大	力	鋼	筋	舗	しゅ	板	ガ	塗	防	内	機	絶	通	園
一般:1、特定:2 と記入	2	1	2	1													
3 経営規模・経営状況等	経営審査基準日		平均年種別 ※該当を選択		自己資本額 及び利益額 占 (X2)		経営状況評点 (Y)		その他の審査項目 (社会性等) 評点 (W)		4 建設業退職金共済制度 ※該当部分を選択						
経営の結果通知を確認して入力してください	8 年 3 月 31 日		2 年		678		789		890		加入の有無 有						

『有』を選んだ方で、総合評定
値通知書では『無』と表示され
ているときには、別に加算証明
書の写しの提出が必要です。

5 資格取得者数等(平均完成工事高記入欄) ※様式1-10-1、1-10-2、1-4を入力すると、自動で反映されます。

申込 ○で囲 む	希 望 工 種	平均完成工事高 (千円)	平均元請完成工事高 (千円)	1 級技術者数		監理 補佐数	基幹 技能者数	2 級 技術者数	その他 技術者数
					講習受講者数				
①	一般土木工事	150,000	120,000	307	6	7		70	18
2	舗装工事								
③	建築工事	40,000	30,000						
4	電気設備工事								
8	しゅんせつ工事								
9	塗装工事								
10	法面処理工事								
11	下水道工事								
12	清掃施設工事								
13	消雪工事								
14	機械設備工事								
15	通信設備工事								
16	造園工事								
17	さく井工事								
18	グラウト工事								
20	水道施設工事								
計				307	6	7	0	70	18

様式1-10-1を入力すると、自動で「○」が表記されます。

様式1-10-1を入力すると、自動で入力されます。

様式1-10-2を入力すると、自動で入力されます。

技術者数は、様式1-4を入力すると、自動で入力されます。

経営同様に、1人の技術職員として申請できる業種は2業種までです。
そのため、各項目の技術者数の合計は経営事項審査における合計技術者数の2倍以内の数になります。

希望工種に○をつけた福島市の工種名により記載すること。

「得意とする施工方法・工法等」の欄は、改行せずに入力してください(例:「〇〇工法、△△工法、□□工法」等と入力)。

6 希望順位調べ

希望 順位	工種番号	希望工種	
	得意とする施工方法・工法等 (工事種別のうち得意とする希望工種等につ いて、具体的に30字以内で記入ください。)		
例 1	3	建築工事	文字数 20
	SRC造、免震工法、制振工 法、耐震補強工		
1	1	一般土木工事	文字数 13
	河川改修工事、道路改良工事		
2	3	建築工事	文字数 4
	〇〇工法		
3			文字数 0

経営事項審査工事種類と入札参加希望業種の対応表

入札参加希望業種 経営審査 工事種類	1 一般土木工事	2 舗装工事	3 建築工事	4 電気設備工事	5 暖冷房衛生設備工事	6 鋼橋上部工事	7 PC橋上部工事	8 しゅんせつ工事	9 塗装工事	10 法面処理工事	11 下水道工事	12 清掃施設工事	13 消雪工事	14 機械設備工事	15 通信設備工事	16 造園工事	17 さく井工事	18 グラウト工事	20 水道施設工事
土木一式工事	○						△2			○	○							○	
建築一式工事			○																
大工工事			○																
左官工事			○																
とび・土工…工事	○		○			○	○			△3								○	
石工事	○		○																
屋根工事			○																
電気工事				○															
管工事					○								○						
タイル……工事	○		○																
鋼構造物工事	○		○			△1								○					
鉄筋工事	○		○																
ほ装工事		○																	
しゅんせつ工事								○											
板金工事			○																
ガラス工事			○																
塗装工事									○										
防水工事			○							○									
内装仕上工事			○																
機械器具設置工事														○					
熱絶縁工事					○														
電気通信工事															○				
造園工事																○			
さく井工事													○				○		
建具工事			○																
水道施設工事																			○
消防施設工事				○	○														
清掃施設工事												○							
解体工事	○		○																
その他の工事																			

△1:経営事項審査において「鋼橋上部」として内書きされている完成工事高を限度として計上できます。

△2:経営事項審査において「プレストレストコンクリート」として内書きされている完成工事高を限度として計上できます。

△3:経営事項審査において「法面処理」として内書きされている完成工事高を限度として計上できます。

入札参加 希望工種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	【申請外】	合 計
経審 工事種類	一般土木 工	舗装工事	建築工事	電気設備 工	暖冷房 衛生設備 工	鋼橋上部 工	PC橋上部 工	しゅんせ つ工事	塗装工事	法面処理 工	下水道 工事	施設 工事	消雪工事	機械設備 工事	通信設備 工事	造園工事	さく井工事	グラウト 工事	水道施設 工		
土木一式工事	150,000																				150,000
建築一式工事			40,000																		40,000
大工工事																					
左官工事																					
とび・土工工事																					
石工事																					
屋根工事																					
電気工事																					
管工事																					
タイル工事																					
鋼構造物工事																					
鉄筋工事																					
舗装工事																					
しゅんせつ工事																					
板金工事																					
ガラス工事																					
塗装工事																					
防水工事																					
内装仕上工事																					
機械器具設置工事																					
熱絶縁工事																					
電気通信工事																					
造園工事																					
さく井工事																					
建具工事																					
水道施設工事																					
消防施設工事																					
清掃施設工事																					
解体工事																					
合計	150,000		40,000																		

様式1-1-3で入力した内容が自動で反映されます。

【横欄】
経営事項審査における
総合評定値通知書の
完成工事高と原則一致

※なお、本表の金額を横に
集計して算出した金額と、
当該合計欄の金額が一致
しない場合がありますが、
平均額算出の都合上生じる
ものですので構いません。

各項目の合計が、経審の結果
通知の数値と合致するように
作成してください。

このシートの次ページの「直近
決算分」、「2期前決算分」「3
期前決算分(3年経審の場合
のみ)」を入力すると、平均を
自動で計算し表示されます。

【縦欄】
様式第1-1-3号(申請工種申込書)
5 資格審査を希望する工種の平均完成工事高記入欄
一般土木工事の平均完成工事高欄に転記されます

※なお、本表の金額を縦に集計して算出した金額と、
当該合計欄の金額が一致しない場合がありますが、
平均額算出の都合上生じるものですので構いません。

※経営事項審査の2年平均又は3年平均の選択に合わせて作成してください。。2年平均＝(①+②)×1/2 又は 3年平均＝(①+②+③)×1/3

※経営事項審査の2年平均の場合、この表に併せて、完成工事高集計表①（前1年決算分）及び完成工事高集計表②（前2年決算分）を入力してください。

※【横欄】 この表における経審工事種類の合計と経営事項審査における総合評定値通知書の完成工事高2年平均又は3年平均が一致することを確認してください。

※【縦欄】 この表における希望工種の合計と建設工事入札参加資格審査申請書様式1-1-3号(希望工種申込書)の希望工種の平均完成工事高が一致することを確認してください。

完成工事高集計表①（前1年決算分）※直近決算分

決算期 7年 4月 ～ 8年 3月 単位：千円

入札参加希望工 工事種類	1 一般土木工	2 舗装工事	3 建築工事	4 電気設備工	5 暖冷房衛生設備工	6 鋼橋上部工事	7 PC橋上部工事	8 しゅんせつ工事	9 塗装工事	10 法面処理工事	11 下水道工事	12 清掃施設工事	13 消雪工事	14 機械設備工事	15 通信設備工事	16 造園工事	17 さく井工事	18 グラウト工事	20 水道施設工事	【申請外】	合 計
土木一式工事	100,000																				100,000
建築一式工事			50,000																		50,000
大工工事																					
左官工事																					
とび・土工工事																					
石工事																					
屋根工事																					
電気工事																					
管工事																					
タイル工事																					
鋼構造物工事																					
鉄筋工事																					
舗装工事																					
しゅんせつ工事																					
板金工事																					
ガラス工事																					
塗装工事																					
防水工事																					
内装仕上工事																					
機械器具設置工事																					
熱絶縁工事																					
電気通信工事																					
造園工事																					
さく井工事																					
建具工事																					
水道施設工事																					
消防施設工事																					
清掃施設工事																					
解体工事																					
合計	100,000		50,000																		150,000

※福島市の希望工種として
申請しないものの金額を記
載※経営事項審査の2年
又は3年平均の額の、
算出基礎となる数値
と同じ工事種別ごとに、
「様式1-3」のなかの
「完成工事高」と一致するよ
うに作成してください

※この表における入札参加希望工種の合計と決算年度が対応する工事経歴書(様式第1-3号)の希望工種の合計額が一致することを確認してください。

- (1) この表は、各営業年度の工事経歴書から記入例P5の「経審工事種類と入札参加申込業種の対応表」に対応するよう決算年度ごとに作成してください。
- (2) 経営事項審査の選択(2年平均又は3年平均)に合わせ作成するものとし、2年平均の場合、完成工事高集計表①(前1年決算分)及び完成工事高集計表②(前2年決算分)を作成してください。
また、3年平均の場合、完成工事高集計表①(前1年決算分)、完成工事高集計表②(前2年決算分)及び完成工事高集計表③(前3年決算分)を作成してください。

完成工事高集計表②（前2年決算分）※2期前の決算分

決算期 6年 4月 ～ 7年 3月 単位：千円

経審 工事種類	入札参加 希望工	1 一般土木 工	2 舗装工事	3 建築工事	4 電気設備 工	5 暖冷房 衛生設備 工	6 鋼橋上部 工事	7 PC橋上部 工事	8 しゅんせ つ工事	9 塗装工事	10 法面処理 工事	11 下水 工事	12 清掃施設 工事	13 消雪工事	14 機械設備 工事	15 通信設備 工事	16 造園工事	17 さく井工事	18 グラウト 工事	20 水道施設 工事	【申請外】	合 計
土木一式工事		200,000																				200,000
建築一式工事				30,000																		30,000
大工工事																						
左官工事																						
とび・土工工事																						
石工事																						
屋根工事																						
電気工事																						
管工事																						
タイル工事																						
鋼構造物工事																						
鉄筋工事																						
舗装工事																						
しゅんせつ工事																						
板金工事																						
ガラス工事																						
塗装工事																						
防水工事																						
内装仕上工事																						
機械器具設置工事																						
熱絶縁工事																						
電気通信工事																						
造園工事																						
さく井工事																						
建具工事																						
水道施設工事																						
消防施設工事																						
清掃施設工事																						
解体工事																						
合計		200,000		30,000																		230,000

※この表における入札参加希望工種の合計と決算年度が対応する工事経歴書(様式第1-3号)の希望工種の合計額が一致することを確認してください。

- (1) この表は、各営業年度の工事経歴書から記入例P5の「経審工事種類と入札参加申込業種の対応表」に対応するよう決算年度ごとに作成してください。
- (2) 経営事項審査の選択(2年平均又は3年平均)に合わせ作成するものとし、2年平均の場合、完成工事高集計表①(前1年決算分)及び完成工事高集計表②(前2年決算分)を作成してください。

また、3年平均の場合、完成工事高集計表①(前1年決算分)、完成工事高集計表②(前2年決算分)及び完成工事高集計表③(前3年決算分)を作成してください。

入札参加 希望工種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	【申請外】	合 計
経審 工事種類	一般土木工	舗装工事	建築工事	電気設備工	暖冷房衛生設備工	鋼橋上部工	PC橋上部工	しゅんせつ工事	塗装工事	法面処理工	下水工事	掃除法	消雪工事	機械設備工事	通信設備工事	造園工事	さく井工事	グラウト工事	水道施設工		
土木一式工事	120,000																				120,000
建築一式工事			30,000																		30,000
大工工事																					
左官工事																					
とび・土工工事																					
石工事																					
屋根工事																					
電気工事																					
管工事																					
タイル工事																					
鋼構造物工事																					
鉄筋工事																					
舗装工事																					
しゅんせつ工事																					
板金工事																					
ガラス工事																					
塗装工事																					
防水工事																					
内装仕上工事																					
機械器具設置工事																					
熱絶縁工事																					
電気通信工事																					
造園工事																					
さく井工事																					
建具工事																					
水道施設工事																					
消防施設工事																					
清掃施設工事																					
解体工事																					
合計	120,000		30,000																		

様式1-1-3で入力した内容が自動で反映されます。

【横欄】
経営事項審査における
総合評価値通知書の
元請完成工事高と原則一致

※なお、本表の金額を横に
集計して算出した金額と、
当該合計欄の金額が一致
しない場合がありますが、
平均額算出の都合上生じる
ものですので構いません。

各項目の合計が、経審の結果
通知の数値と合致するように
作成してください。

このシートの次ページの「直近
決算分」、「2期前決算分」「3
期前決算分（3年経審の場合
のみ）」を入力すると、平均を
自動で計算し表示されます。

【縦欄】
様式第1-1-3号（申請工種申込書）
5 資格審査を希望する工種の平均元請完成工事高記入欄
一般土木工事の平均元請完成工事高欄に転記されます

※なお、本表の金額を縦に集計して算出した金額と、
当該合計欄の金額が一致しない場合がありますが、
平均額算出の都合上生じるものですので構いません。

※経営事項審査の2年平均又は3年平均の選択に合わせて作成してください。2年平均＝（①+②）×1/2 又は 3年平均＝（①+②+③）×1/3

※経営事項審査の2年平均の場合、元請完成工事高集計表①（前1年決算分）及び元請完成工事高集計表②（前2年決算分）を入力してください。

※【横欄】 この表における経審工事種類の合計と経営事項審査における総合評価値通知書の元請完成工事高2年平均又は3年平均が一致することを確認してください

※【縦欄】 この表における希望工種の合計と建設工事入札参加資格審査申請書様式1-1-3号（希望工種申込書）の希望工種の元請平均完成工事高が一致することを確認してください。

元請完成工事高集計表①（前1年決算分）※直近決算分

決算期 7年 4月 ～ 8年 3月 単位：千円

入札参加希望工 経審 工事種類	1 一般土木工	2 舗装工事	3 建築工事	4 電気設備工	5 暖冷房衛生設備工	6 鋼橋上部工事	7 PC橋上部工事	8 しゅんせつ工事	9 塗装工事	10 法面処理工事	11 下水道工事	12 清掃施設工事	13 消雪工事	14 機械設備工事	15 通信設備工事	16 造園工事	17 さく井工事	18 グラウト工事	20 水道施設工事	【申請外】	合 計
土木一式工事	80,000																				80,000
建築一式工事			40,000																		40,000
大工工事																					
左官工事																					
とび・土工工事																					
石工事																					
屋根工事																					
電気工事																					
管工事																					
タイル工事																					
鋼構造物工事																					
鉄筋工事																					
舗装工事																					
しゅんせつ工事																					
板金工事																					
ガラス工事																					
塗装工事																					
防水工事																					
内装仕上工事																					
機械器具設置工事																					
熱絶縁工事																					
電気通信工事																					
造園工事																					
さく井工事																					
建具工事																					
水道施設工事																					
消防施設工事																					
清掃施設工事																					
解体工事																					
合計	80,000		40,000																		

※
福島市の希望工種として申請しないものの金額を記載

※
経営事項審査の2年又は3年平均の額の、算出基礎となる数値と同じ

工事種別ごとに、「様式1-3」のなかの「元請工事高」と一致するように作成してください

※この表における入札参加希望工種の合計と決算年度が対応する工事経歴書(様式第1-3号)の希望工種の合計額が一致することを確認してください。

- (1) この表は、各営業年度の工事経歴書から記入例P5の「経審工事種類と入札参加申込業種の対応表」に対応するよう決算年度ごとに作成してください。
- (2) 経営事項審査の選択(2年平均又は3年平均)に合わせ作成するものとし、2年平均の場合、元請完成工事高集計表①(前1年決算分)及び元請完成工事高集計表②(前2年決算分)作成してください。また、3年平均の場合、元請完成工事高集計表①(前1年決算分)、元請完成工事高集計表②(前2年決算分)及び元請完成工事高集計表③(前3年決算分)作成してください。

元請完成工事高集計表②（前2年決算分）※2期前の決算分

経審 工事種類		決算期																				単位：千円	
		6 年 4 月 ~ 7 年 3 月																					
入札参加希望工		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	【申請外】	合 計	
		一般土木工	舗装工事	建築工事	電気設備工	暖冷房衛生設備工	鋼橋上部工事	PC橋上部工事	しゅんせつ工事	塗装工事	法面処理工事	下水道工事	清掃施設工事	消雪工事	機械設備工事	通信設備工事	造園工事	さく井工事	グラウト工事	水道施設工事			
土木一式工事		160,000																				160,000	
建築一式工事				20,000																		20,000	
大工工事																							
左官工事																							
とび・土工工事																							
石工事																							
屋根工事																							
電気工事																							
管工事																							
タイル工事																							
鋼構造物工事																							
鉄筋工事																							
舗装工事																							
しゅんせつ工事																							
板金工事																							
ガラス工事																							
塗装工事																							
防水工事																							
内装仕上工事																							
機械器具設置工事																							
熱絶縁工事																							
電気通信工事																							
造園工事																							
さく井工事																							
建具工事																							
水道施設工事																							
消防施設工事																							
清掃施設工事																							
解体工事																							
合計		160,000		20,000																			

※この表における入札参加希望工種の合計と決算年度が対応する工事経歴書(様式第1-3号)の希望工種の合計額が一致することを確認してください。

- (1) この表は、各営業年度の工事経歴書から記入例P5の「経審工事種類と入札参加申込業種の対応表」に対応するよう決算年度ごとに作成してください。
- (2) 経営事項審査の選択(2年平均又は3年平均)に合わせ作成するものとし、2年平均の場合、元請完成工事高集計表①(前1年決算分)及び元請完成工事高集計表②(前2年決算分)作成してください。
- また、3年平均の場合、元請完成工事高集計表①(前1年決算分)、元請完成工事高集計表②(前2年決算分)及び元請完成工事高集計表③(前3年決算分)作成してください。

工 事 経 歴 書

(前1年(直近)決算分)

(工事種別 一般土木工事)

営業年度(7 年 4 月 ~ 8 年 3 月)

No	経審 工事種類	公共 民間	元請 下請	発注者名	事業所の 都府県名	請負代金の額 (千円)	着工年月	竣工(予定)年月	請負代金 小計(千円)			
1	土木一式工事	公共	元請	国土交通省東北地方整備局	国道49号線道路改良工事	福島県	80,000	7年 5月	7年 11月	80,000		
				ほか()件。※5件目以降をまとめてください。								
2	土木一式工事	民間	下請	東北電力㈱	職員宿舍用地造成工事(Ⅱ期)	福島県	20,000	7年 6月	7年 10月	20,000		
				ほか()件。※5件目以降をまとめてください。								
3								年 月	年 月			
				ほか()件。※5件目以降をまとめてください。								
4								年 月	年 月			
				ほか()件。※5件目以降をまとめてください。								
								完成工事高	100,000			
								元請工事高	80,000			

※記載上の注意

希望する工事種別ごとに区分し、営業年度ごと別業に(2期前は様式1-3(2)、3期前は様式1-3(3))記載してください。

許可業種ごと代表的な工事をそれぞれ4件程度とその他の工事にまとめて記載してください。

申請する工事種別ごとに作成してください。

「元請」を選択すると、この列の小計が元請工事高に合算されます。

工事種別ごとの完成工事高の合計が様式1-10-1と一致するように作成してください。

工事種別ごとの元請工事高の合計が様式1-10-2と一致するように作成してください。

工 事 経 歴 書

(前1年(直近)決算分)

(工事種別 建築工事)

営業年度(7 年 4 月 ～ 8 年 3 月)

No	経審 工事種類	公共 民間	元請 下請	発 注 者 名	工 事 名	工事場所の 都道府県名	請負代金の額 (千円)	着 工 年 月	竣工（予定）年月	請負代金 小計（千円）
1	建築一式工事	公共	元請	福島市	〇〇支所改築工事	福島県	40,000	7 年 4 月	8 年 1 月	40,000
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
				ほか（ ）件。※5件目以降をまとめてください。						
2	建築一式工事	民間	下請	東北電電力（株）	職員宿舎改築工事	福島県	10,000	7 年 6 月	7 年 8 月	10,000
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
				ほか（ ）件。※5件目以降をまとめてください。						
3								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
				ほか（ ）件。※5件目以降をまとめてください。						
4								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
				ほか（ ）件。※5件目以降をまとめてください。						

※記載上の注意

希望する工事種別ごとに区分し、営業年度ごと別葉に(2期前は様式1－3(2)、3期前は様式1－3(3)へ)消費税抜きで作成

許可業種ごと代表的な工事をそれぞれ4件程度とその他の工事にまとめて記載してください。

完成工事高 50,000

元請工事高 40,000

技 術
(工事等種別 一般土木工事)

直近の経営事項審査の審査基準日(様式1-10-1で入力したもの)が自動で表示されます

令和 8 年 3 月 31 日現在

職名	氏名	年齢	法令による免許等		実務経歴	経験年数	技術者区分					
			名称	取得年月日			1級	受講	監補	基幹	2級	その他
工務課長	福島県一	49	一級土木施工管理技士	H7.3.5	26-〇〇川河川改修工事（監理技術者） 27-▲△道路改良工事（監理技術者）	29年7月	○					
工務係長	福嶋市雄	42	一級土木施工管理技士	H10.12.1	26-××線道路改良工事（現場代理人） 27-□□造成工事（現場代理人）	21年3月	○	○				
						年 月						
						年 月						
						年 月						
						年 月						
						年 月						
						年 月						
						年 月						
						年 月						
						年 月						
						年 月						
ほか		400	名		※人数を入力してください。→		305	5	7		70	18
							計	307	6	7	70	18

経営事項審査と同様に、1人の技術職員として申請できる業種は2業種までです。1人の技術職員を3業種以上に記載しないようご注意ください。

1ページ以内に収まらないときは、残りの人数を入力すること。

技術者数は、直近の経営事項審査の結果をもとに入力してください。

※記載上の注意
希望する工事種別ごとに区分して、別葉に各1ページで作成してください。

舗装工事の施工体制状況調書

商号又は
名称

ふくしま建設(株)

舗装技術に関する資格名称		種 別	人 数	登 録 者 氏 名 （ 資 格 者 証 の 写 し を 添 付 す る こ と 。 ）	
舗 装 施 工 管 理 技 術 者		1 級	5	佐藤××、鈴木△▽、山田○○、斎藤□□、斎藤△●	
		2 級	3	阿部□●、神野■▽、後藤○○	
舗 装 工 事 用 の 主 要 機 械		規 格		所有台数	リース台数
1 敷均し機械	モータグレーダ	3. 1 m			2
	モータグレーダ	3. 7 m		1	
2 締固め機械	ロードローラ	マカダムローラ 10～12 t		2	
	タイヤローラ	8～20 t		1	1
	振動ローラ	搭乗式コンバインド型 3～4 t		2	
	振動ローラ	ハイドロリック式 0.8～1.1 t		2	
	タンパー	60～100 kg		5	
	その他				
3 アスファルト混合物 敷均し機械	アスファルトフィニッシャー	クローラ型	1.6～3.0 m	2	
	アスファルトフィニッシャー	ホイール型	2.4～4.5 m	1	1
	アスファルトフィニッシャー	ホイール型	3.0～8.5 m	1	
4 水散布車	散水車	タンク	3,800 L	1	
	散水車	タンク容量	1,880 L	2	
5 運搬車	ダンプトラック	積載	2 t	1	
	ダンプトラック		4 t	4	
	ダンプトラック		6～7 t	2	2
	ダンプトラック		8 t		
	ダンプトラック		10 t	2	

◆リースの場合は、リース業者名称を記入してください。

リース業者

○○リース(株)

◆福島市近郊に保有するアスファルト合材プラント

箇所数

1

所在地

**福島市○○町字××
○○番地の○○**

注 令和6年10月1日現在で記入してください。

注 舗装工事を申請する場合は、この調書を提出しなければなりません。

舗装工事の施工体制状況調書（様式第 1－9 号）

1. 希望する工事種別の中で舗装工事を希望する方のみ記入してください。
2. 商号又は名称を記入してください。
3. 舗装施工管理技術者については、1 級・2 級毎に人数及び技術者の氏名を登録者氏名欄に記入してください。欄に書ききれない場合は別紙を添付してください。
4. 記入した技術者の資格者証の写しを添付してください。
5. 舗装工事用の主要機械については使用している機械を所有・リース別に台数を記入してください。また、営業所・支店等に委任している場合には、委任先で利用できる機械を記入してください。
6. リースで機械を使用する場合にはリース業者名も記入してください。
7. 福島市近郊でアスファルト合材プラントを保有している場合、箇所数・所在地を記入してください。